

ガスふろ給湯器

取扱説明書(保証書付)

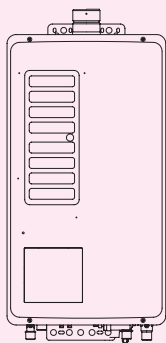
BL認定品

型番

531-N700型

型式名

GQ-1627AWXD-F-1



まずはじめに

給湯

おふろ

その他の機能

必要なときに



ごあいさつ

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
●保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
●この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

もくじ

まずはじめに	ごあいさつ	2
	こんなことができます	4
	必ずお守りください(安全上の注意)	5
	各部のなまえとはたらき(機器本体)	11
	各部のなまえとはたらき(リモコン)	12
	浴室リモコン 138-H002型	12
	台所リモコン 138-H002型	14
	浴室リモコン 138-H001・H003型	16
	台所リモコン 138-H001型	18
	初めてお使いになるときは	20
	時計を合わせる(台所リモコン 138-H002型の場合)	21
	時計を合わせる/時計を表示させる(台所リモコン 138-H001型の場合)	22
給湯	お湯を出す	23
	お湯の温度を調節する	24
	お湯の温度を調節できないときは(優先)	25
おふろ	おふろに自動でお湯はりをする(ふろ自動)	26
	追いだき(高温差し湯)をする	28
	残り湯を沸かしなおす(高温差し湯)	30
	おふろのお湯の温度を保つ(ふろ保温)	32
	ふろ温度を調節する	34
	ふろ湯量を調節する	35
	おふろに たし湯をする	36
	おふろに たし水をする	37
	お好みの時刻にお湯はり完了するよう設定する(ふろ予約)	38

その他の機能	インターホンで話す (リモコン 138-H002型の場合)	40
	台所リモコンで浴室の様子を聞く(おふろのモニター) (台所リモコン 138-H002型の場合)	42
	浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす(呼び出し) (浴室リモコン 138-H001型の場合)	44
	リモコンの音量を変更する	45
	リモコンの表示の節電について	46

必要なときに	いろいろな設定を変更する	47
	凍結による破損を予防する	49
	日常の点検・お手入れのしかた	53
	法定点検について	55
	故障・異常かな?と思ったら	57
	アフターサービスについて	62
	リモコン音声一覧	63
	初期設定一覧	65
	主な仕様	66

保証書	裏表紙
-----	-----

こんなことができます

給湯栓やシャワーを開けるとお湯が使えます



P23

自動でお風呂の沸かしができます



P26

お好みの時刻にお湯はりが完了するよう予約できます



P38

お風呂のお湯の温度を保つことができます



P32

追いだき(高温差し湯)ができます
残り湯の沸かしなおしができます



P28,30

お湯を増やすことができます



P36

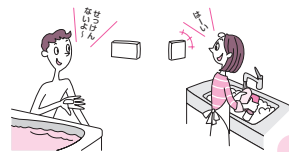
お湯をぬるくできます



P37

【通話】があるリモコンの場合】

浴室リモコンと台所リモコンで通話ができます



P40,42

【呼出】があるリモコンの場合】

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らして呼び出すことができます



P44

リモコンの音量を変えることができます



P45

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠️危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠️警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠️注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
🙏お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠️危険



必ず守る

- ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
 2. ガス栓を閉める
メーターのガス栓も閉める
 3. 窓や戸を開ける
 4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



火気禁止

- ガス漏れ時は、絶対に
- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの入・切をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺で電話を使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



禁止

- 使用中、台所や脱衣室などの換気扇を使用しない
- 室内に排気が入って、一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止

- 排気トップや排気筒が外れたり、穴があいたり、つまった状態で使用しない
- 排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。



必ずお守りください(安全上の注意)-2

警告



地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P57～61)にしたがい処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらかじめ使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



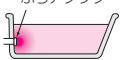
入浴時は、浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

間違った操作をした際や、万一、機器故障の際に、高温のお湯がはられている場合があります。やけど予防のため。

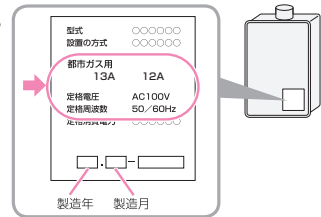


ふるアダプターから熱いお湯が出るので注意する

ふるアダプター付近は熱いのでさわらないください。お湯はり・追いだき・沸かしなおしの完了後や、ふる保温終了後も、ふるアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。やけど予防のため。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要のため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。



電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



機器本体やガスの配管、排気筒トップなどに乗ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気筒トップのまわりで使用しない

火災の原因になります。



スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



建物の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

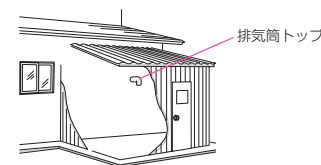


電源プラグのホコリは定期的に取り除く

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



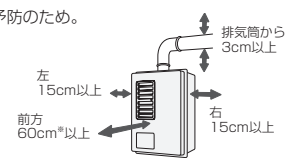
燃えやすい物を機器本体や排気筒トップのまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。



燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



※印はアフターサービス上の寸法です。



外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

⚠️注意



必ずアースする

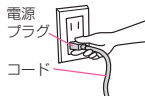
機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。



電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

必ず守る

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



給湯、シャワー、お湯はり(追いだき)以外の用途には使用しない

禁止

思わぬ事故を予防するため。



ふるアダプターに足を乗せるなど荷重をかけるけない

禁止

ふるアダプターの故障の原因になります。



機器の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤は使用しない

禁止

故障の原因になります。



子供を機器の周囲・直下で遊ばせない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。



使用中や使用後しばらくは、排気筒・排気筒トップ付近に触れない

接触禁止

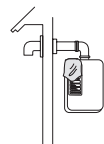
やけど予防のため。



機器の給気口・給気フィルターが、ホコリ・ゴミ・タオルなどでふさがっていないか確認する

必ず守る

不完全燃焼の原因になります。



機器の点検・お手入れや、機器の水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



乾電池に関する注意(お願い)

必ず守る

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い



雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

電源プラグを抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、時計を合わせてください。



ぬれた手禁止

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



感電注意



ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変色や変形・割れなどの原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。この場合は保証期間内でも有料修理になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する 増設築時と同様に注意する

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

まずはじめに

必ずお守りください(安全上の注意)-4

(つづき)

浴槽のふるアダプターをタオルなどでふさがない
穴に物を詰めない

機器の故障の原因となります。



停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあ
とは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

追いだし・沸かし直し・ふる保温で高温のお湯を差し湯
しているときに停電すると、ふるアダプターから水が流
れっぱなしになりますので給水元栓を閉めてください。

凍結による破損を予防する(☞P49～52)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事
故が起こることがありますので、必要な処置をしてく
ださい。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内
でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする
(☞P50～51)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき
粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけ
たりしない

変形・変質する場合があります。

給気フィルターを取り外したまま使用しない
ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

給湯栓を絞らずさない

消火する直前の量でお湯を使うと、高温になる場合が
あります。

やけど予防のため。

積雪時には排気筒トップの点検、除雪をする

雪により排気筒トップがふさがれると、機器の故障の
原因になります。

業務用のような使いかたをしない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用す
ると製品の寿命を著しく縮めます。
この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イ
オンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、
青く変色することがあります。

【インターホン機能付きリモコン138-H002型の場合】

リモコン下部から20cm以内に物を置かない

誤作動や通話が途切れる原因になります。

騒音が大きい場合は、誤作動することがあります

ベットの鳴き声やテレビなどの周囲の騒音が大きい場
合は、誤作動や通話が途切れる原因になります。

ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を
起こすことがあります

浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、
ハウリングを起こすことがあります。
その場合は販売店にご相談ください。

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の
対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設で
きません。

機器を取り替える場合

長年ご使用いただいた後、新しい機器に取り替えられる
場合、機器本体の取り替えと合わせて浴槽内のふるアダ
プターも新しい部品に交換してください。
機器が正常に作動しない場合や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは一例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

排気筒

燃焼した排気ガス
を出します。

給気フィルター

燃焼用の空気を吸
い込みます。

水抜き栓
(フィルター付き)

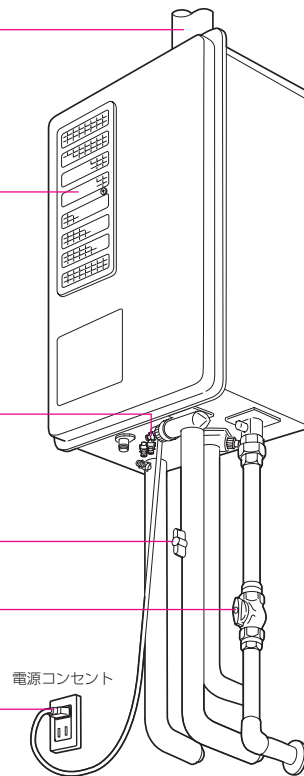
(☞P54)

給水元栓

ガス栓

電源プラグ

電源コンセント



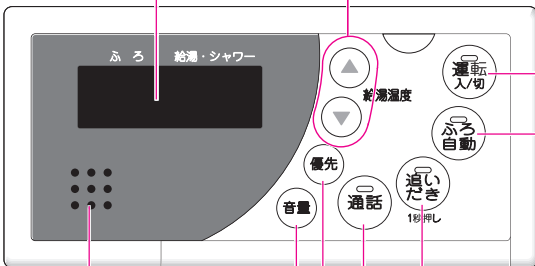
各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

浴室リモコン(138-H002型)＜別売品＞

浴室に付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P45,47)

表示画面

(☞次ページ)



スピーカー

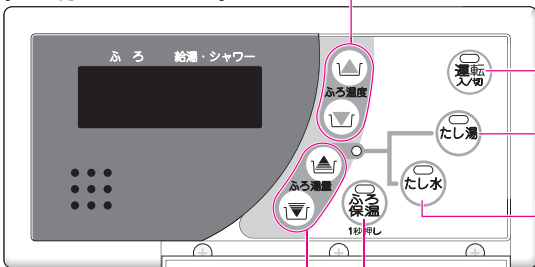
音量スイッチ

インターホンの通話やリモコンの音量を変更できます。(☞P41,42,45)

優先スイッチ

給湯温度スイッチを押しても給湯温度が変更できない場合、このスイッチを押してください。(☞P25)

【ふたを開けたときのスイッチ】



ふた

給湯温度スイッチ

給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(☞P24)

運転スイッチ・ランプ(緑)

運転の入・切に。

ふろ自動スイッチ・ランプ(オレンジ)

お風呂にお湯はりをするときに。(☞P26~27)

追いだしスイッチ・ランプ(赤)

追いだし(高温差し湯)をするときに。(☞P28~29)
残り湯を沸かしなすときに。(☞P30~31)

通話スイッチ・ランプ(赤)

通話するときに。(☞P40~41)

ふろ温度スイッチ

お湯はりの温度の設定に。(☞P34)

運転スイッチ・ランプ(緑)

運転の入・切に。

たし湯スイッチ・ランプ(オレンジ)

お風呂のお湯を増やすときに。(☞P36)

たし水スイッチ・ランプ(赤)

お風呂のお湯をぬるくすときに。(☞P37)

ふろ保温スイッチ・ランプ(赤)

湯温を保ちたいときに。(☞P32~33)

ふろ湯量スイッチ

お湯はりの湯量の設定に。(☞P35)

● 表示画面 ●

* 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

炎マーク(赤)

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・ふろ保温など、燃焼中に点灯します。

湯気マーク

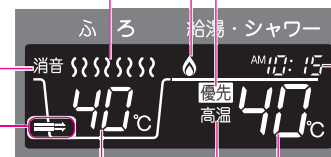
ふろ自動、追いだし、ふろ保温時に表示します。(☞P26,28~31,32~33)

消音表示

リモコンの音量を0に設定しているとき、点灯します。(☞P45)

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P25)



時計表示

(例：午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。(☞P47)

※通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。
※台所リモコンがない場合は表示しません。

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P60~61)

給湯温度表示

(例：40℃)

高温表示(赤)

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。(☞P24)

(上側) ⇐⇐

お風呂にお湯を入れているときに、赤色で点灯します。

(下側) ⇐⇐

たし水時に白色で点灯します。

ふろ温度表示

(例：40℃)

ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に表示します。(例：180リットル)

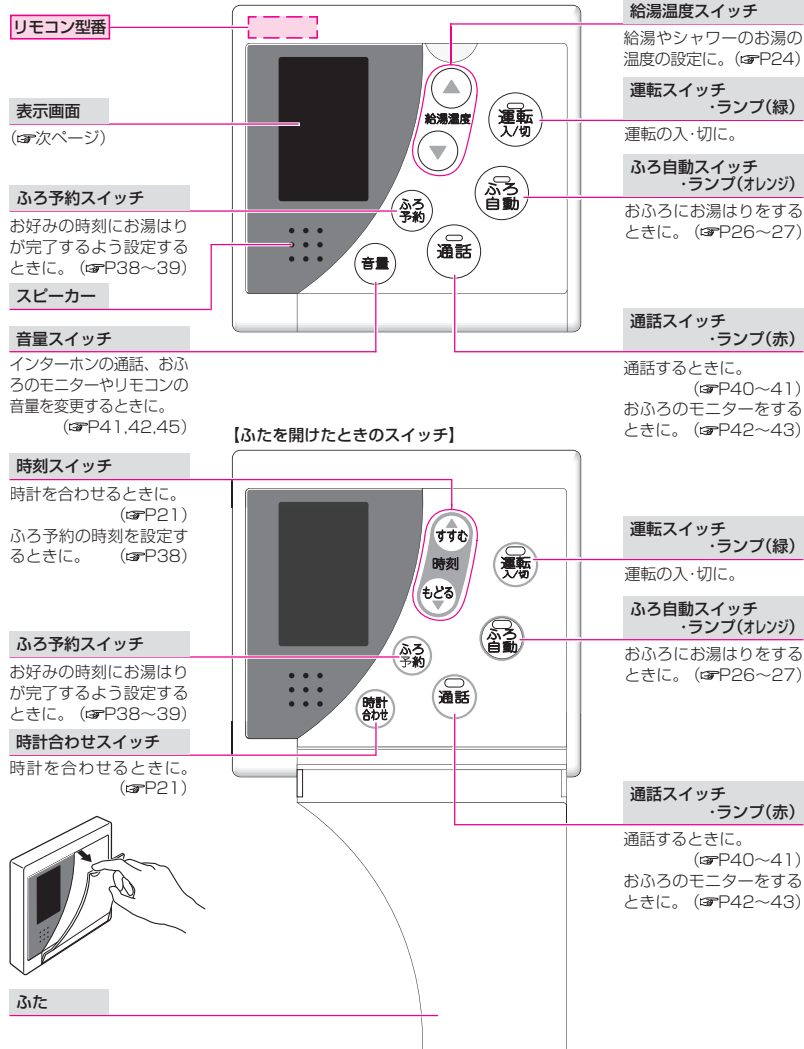


* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

台所リモコン(138-H002型)＜別売品＞

台所などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(P45,47)



● 表示画面 ●

* 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(P25)

高温表示(赤)

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。(P24)

自動表示

ふる自動中に点灯します。

炎マーク(赤)

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだき・ふる保温など、燃焼中に点灯します。

時計表示

(例: 午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。
(P47)

※通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示します。
(P60~61)

ふる予約表示

ふる予約時に点灯します。
(P38~39)



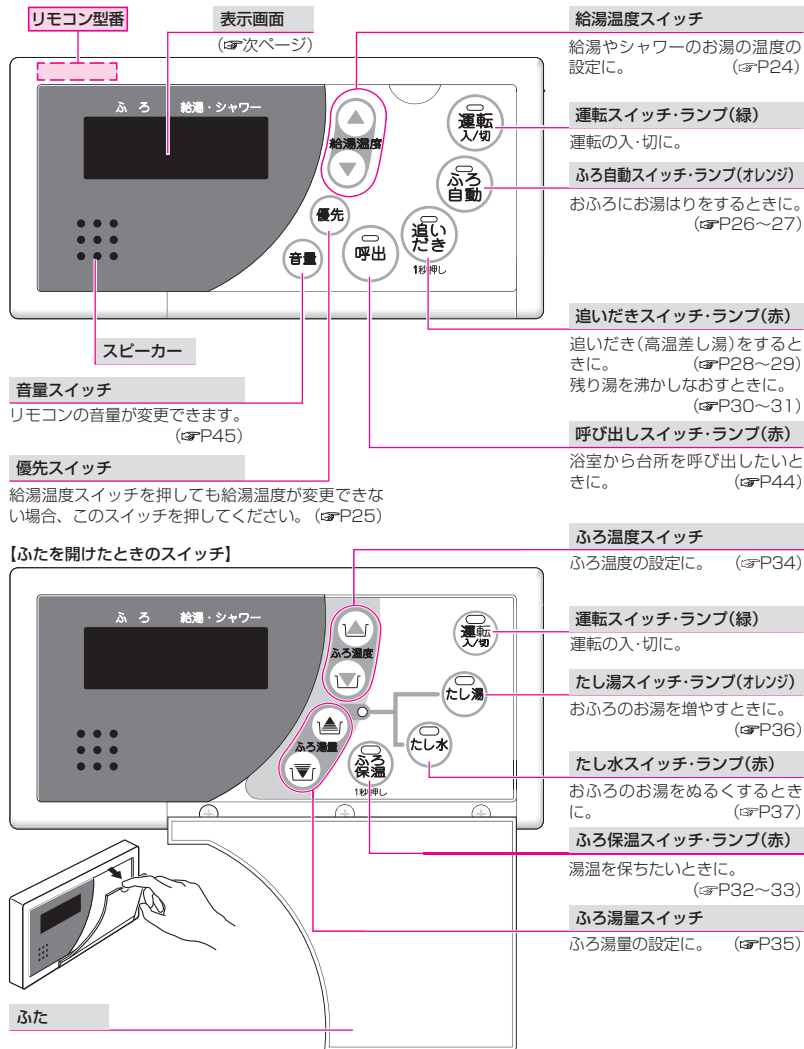
まずはじめに

* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-3

浴室リモコン(138-H001・H003型)<別売品>

浴室に付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P45,47)



● 表示画面 ●

* 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

炎マーク(赤)

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだし・ふろ保温など、燃焼中に点灯します。

湯気マーク

ふろ自動、追いだし、ふろ保温時に表示します。(☞P26,28~31,32~33)

消音表示

リモコンの音量を0に設定しているとき、点灯します。(☞P45)

(上側) ←

おふろにお湯を入れているときに、赤色で点灯します。

(下側) →

たし水時に白色で点灯します。

ふろ温度表示

(例: 40℃)

ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に表示します。(例: 180リットル)



優先表示(オレンジ)

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P25)

時計表示

(例: 午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。(☞P47)

* 通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。
* 台所リモコンがない場合は表示しません。

故障表示

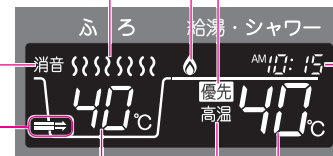
不具合が生じたとき、故障表示します。(☞P60~61)

給湯温度表示

(例: 40℃)

高温表示(赤)

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。(☞P24)



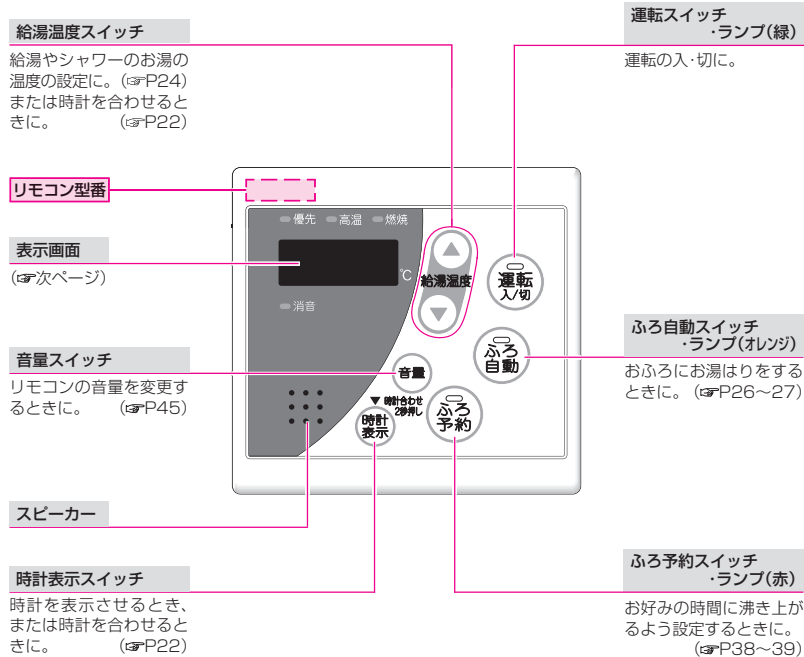
ますはじめ

* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-4

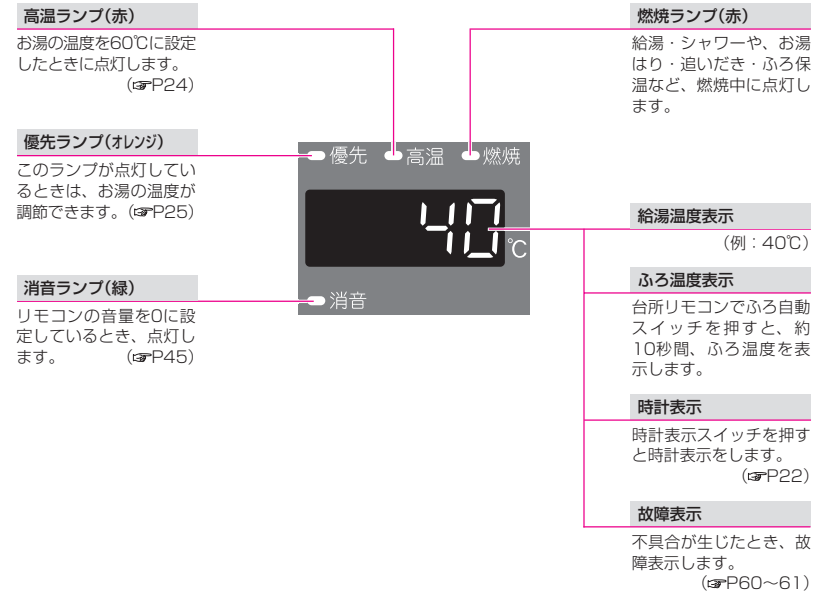
台所リモコン(138-H001型)＜別売品＞

台所などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P45,47)



● 表示画面 ●

* 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



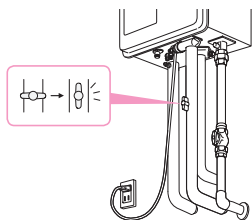
まずはじめに

* その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

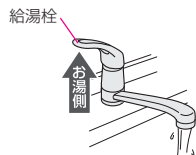
初めてお使いになるときは

*初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

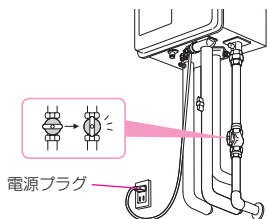
- 1 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする(水抜き栓の位置 P51)



- 2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



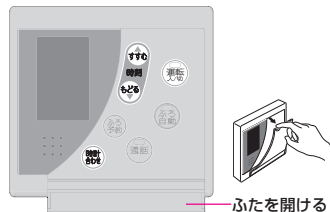
- 3 ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する
ぬれた手でさわらない



台所リモコン 138-H002型の場合

時計を合わせる

【台所リモコン 138-H002型】



台所リモコンで設定します。
(浴室リモコンではできません)
※138-H001型はP22をご参照ください。

操作	操作後の画面	お知らせ
<ol style="list-style-type: none"> 1 ① 運転入切 を押して「切」にする ② 時計合わせ を時計表示が点滅するまで押す(約2秒) 		<p>* 運転スイッチ「入」でも設定できます。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 2 すすむ時刻もどる を押して 時計を合わせる 	<p>(例：午前10時15分)</p>	<p>* 一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 3 時計合わせ を押す <設定完了> 		<p>*元の画面に戻ります。 *ふたを閉めたり、約20秒そのままにしても設定完了します。</p>

* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:-」に変わっていますので、時計を合わせなおしてください。
* 通常、運転スイッチを「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチを「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。(P47)

時計を合わせる／時計を表示させる

【台所リモコン 138-H001型】



台所リモコンで設定します。
(浴室リモコンではできません)
※138-H002型はP21をご参照ください。

操作	操作後の画面	お知らせ
● 時計を合わせる		
1 ① 運転入切 を「切」にする ② 時計表示 を時計表示が点滅するまで押す(約2秒)		* 運転スイッチ「入」でも設定できません。
2 上下矢印を押して給湯温度 時計を合わせる	<p>(例：午前10時15分)</p>	* 一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。
3 時計表示 を押す <設定完了>		*元の画面に戻ります。 *約20秒そのままにしても設定完了します。
● 時計を表示させる		
時計表示 を押す	<p>ここのみ点滅</p>	* 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、表示できます。 * 再度(運転)を押したり、他のスイッチ操作をすると、時計表示が消えます。

* 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:-」に変わっていますので、時計を合わせなおしてください。

お湯を出す

【台所リモコン 138-H002型】



【台所リモコン 138-H001型】



【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面 【138-H002型】 【138-H001型】	お知らせ
1 運転入切 を押して「入」にする	<p>(例：40℃)</p>	* 運転入切 ランプ点灯。 * 前回設定した給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す		
● お湯を止めたいとき		
給湯栓を閉める または シャワーを止める		



警告



警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



警告



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節する

【台所リモコン 138-H002型】

【台所リモコン 138-H001型】

【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面 【138-H002型】 【138-H001型】	お知らせ
----	-----------------------------------	------

1 **運転入/切** を押して「入」にし、
優先または優先ランプが点灯していることを確認する
(点灯していないときはP25)

(例：40°C)

※ **運転入/切** ランプ点灯。
※ 前回設定した給湯温度を表示します。
【浴室リモコンの表示】

2 **給湯温度** または **給湯温度** を
押して調節する

(例：42°C)

※ **優先** (または**優先**)、優先ランプが点灯していない場合に **給湯温度** または **給湯温度** を押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。

1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上に上げるときは1回ずつ押してください。

● お湯の温度の目安 ●

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
めるめ	食器洗いなど		シャワー、給湯など										給湯など			高温

お好みで温度調節の上限(最高温度)を設定できますP47

= 60°C設定時の表示 =

約10秒間 点滅 → 点灯

- * 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- * 低い給湯温度(めるめ・食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- * 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
- * サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5~10°C高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは(優先)

【例：浴室リモコン 138-H002型】

【台所リモコン 138-H002型】

【台所リモコン 138-H001型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先 を押して
優先を点灯させる

※ 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。

● 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転入/切 を押していったん
「切」にし、再度「入」にして
優先 または **優先** を
点灯させる

【138-H002型】 【138-H001型】

※ 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
* 運転が停止するため、ご注意ください。
運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの**優先**で切り替えてください。
* シャワー使用時は操作しないでください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、給湯機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなってびっくりする原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっていきます。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには**優先**または**優先**が点灯、または優先ランプが点灯します。

- **運転入/切** を「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの **優先** で、リモコンの優先を切り替えることができます。

お風呂に自動でお湯はりをする(ふろ自動)

【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・003型も同じです)

【台所リモコン 138-H002型】



【台所リモコン 138-H001型】



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

やけど予防のため。

★ここでは浴室リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 ①排水栓を閉める ②ふたをする		
1 「運転入/切」を押して「入」にし、 ふろ温度を確認する		* 「音」ランプ点灯。 * ふろ温度を変更したいとき (P34)
ふたを開けて を 押してふろ湯量を確認する (P35)		* ふろ湯量を変更したいとき (P35)
2 「ふろ自動」を押して「入」にする 【お湯はり開始】		* 「音」ランプ点灯→約10秒後点滅。 * 台所リモコンで操作した場合、ふろ温度が約10秒間点滅します。 * 入浴できる状態に近づくとき音声でお知らせします。(ふろ予約でお湯はりをした場合は、お知らせしません)
【お湯はり完了】		* 「音」ランプ消灯。 * メロディでお知らせします。

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● お湯ほりを途中でやめたいとき



を押して「切」にする



ランプ消灯。

お風呂

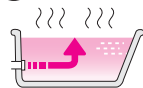
* お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、お湯ほりを中断します。お湯を使い終わると再開します。

追いだき(高温差し湯)をする

【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

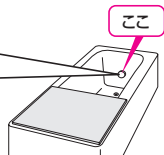
お風呂のお湯の温度をあげたいときに。
追いだき を長押しすると高温のお湯を差し湯して追いだきます。

 お風呂のお湯の量が増えます。

ふろアダプターの種類をご確認ください

【サーミスター付
ふろアダプター】



【サーミスターなし
(形状記憶合金式)
ふろアダプター】



★浴室リモコンで操作します★

サーミスター付ふろアダプターの場合

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する		
1 運転入切 を押し「入」にする		* 追いだき ランプ点灯。
2 追いだき を長押し(約1秒)する 【しばらくした後、追いだき(高温差し湯)開始】 ふたを開けて で湯量を変更できます 【追いだき(高温差し湯)完了】	 	* 追いだき ランプ点灯。(長押ししないと点灯しません) * 設定温度まで高温のお湯を差し湯します。 * 追いだき ランプ消灯。

● 追いだき(高温差し湯)を途中でやめたいとき

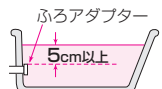


追いだき を押し「切」にする



* 追いだき ランプ消灯。

*サーミスター付ふろアダプターの場合、追いだき時の沸き上がり温度の設定は変更できます。(P48)

サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する		
1 運転入切 を押し「入」にする		* 追いだき ランプ点灯。
2 追いだき を長押し(約1秒)する 【しばらくした後、追いだき(高温差し湯)開始】 ふたを開けて で湯量を変更できます 【追いだき(高温差し湯)完了】	 	* 追いだき ランプ点灯。(長押ししないと点灯しません) * 20,30,40リットルの設定ができます。 * 変更した量は記憶しません。(次回は20リットルに戻ります) * ふろ温度に「-」を表示します。このとき、ふろ温度も調節できません。 * 適温での自動停止はしません。浴槽の湯温を確認してください。
● 追いだき(高温差し湯)を途中でやめたいとき		
追いだき を押し「切」にする		* 追いだき ランプ消灯。

<注意> 高温のお湯を差し湯して追いだきするため、浴槽のお湯の量が多いときは、浴槽からお湯があふれることがあります

警告 注意 ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する



ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。追いだき完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴してください。やけど予防のため。

残り湯を沸かしなおす(高温差し湯)

【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

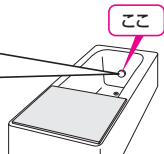
お風呂のお湯を沸かしなおしたいときに。
 を長押しすると高温のお湯を差し湯して沸かしなおします。
 お風呂のお湯の量が増えます。

ふろアダプターの種類をご確認ください

【サーミスター付
ふろアダプター】










【サーミスターなし
(形状記憶合金式)
ふろアダプター】



★浴室リモコンで操作します★


サーミスター付ふろアダプターの場合

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する		
1  を押して「入」にする		*  ランプ点灯。
2  を長押し(約1秒)する 【しばらくした後、沸かしなおし開始】 ふたを開けて で湯量を変更できます 【沸かしなおし完了】	 	*  ランプ点灯。(長押ししないと点灯しません) * 浴槽内の湯温がふろ設定温度になるまで高温のお湯を差し湯します。 *  ランプ消灯。

● 沸かしなおし(高温差し湯)を途中でやめたいとき

 を押して「切」にする



*  ランプ消灯。

サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合


操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する		* 冬場極端に温度が低い残り湯を沸かしなおす場合、高温差し湯最大調節湯量40リットルでは、適温にならない場合があります。その場合は再度追いきスイッチを押してください。
1  を押して「入」にする		*  ランプ点灯。
2  を長押し(約1秒)する 【しばらくした後、沸かしなおし開始】 ふたを開けて で湯量を変更できます 【沸かしなおし完了】	 	*  ランプ点灯。(長押ししないと点灯しません) * 20,30,40リットルの設定ができます。 * 変更した量は記憶しません。(次回は20リットルに戻ります) * ふろ温度に「ー」を表示します。このとき、ふろ温度も調節できません。 * 適温での自動停止はしません。浴槽の湯温を確認してください。

● 沸かしなおし(高温差し湯)を途中でやめたいとき

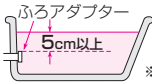
 を押して「切」にする




*  ランプ消灯。

- * サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合、浴槽内の湯温を検知できないため、沸かしすぎには充分注意してください。
- * 台所やシャワーでお湯を使用しているときに、 を押してもお湯を使い終わるまで沸かしなおしは始まりません。お湯の使用をやめると「お風呂にあついお湯をたします」と声でお知らせし、沸かしなおしが始まります。
- * リモコンの音量「0(消音)」の設定(☞P45)または、リモコンの音声ガイド(声でお知らせ)「OFF(しない)」の設定(☞P47)でも「お風呂にあついお湯をたします」と声でお知らせします。

<注意> 浴槽からお湯があふれることがあります

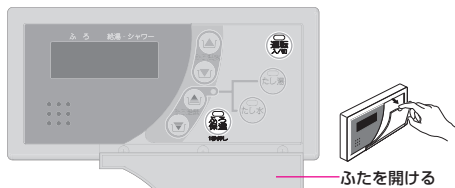
 ● 残り湯の量がふろアダプター上部より5cm以上入っていないと、残り湯の沸かしなおしはできませんが、高温差し湯で湯量が増えるので、お好みの水位より約15cm程度低めの水位(ただし、ふろアダプターより5cm以上)まで残り湯を減らしてから沸かしなおしをしてください。
*ただし、残り湯の量や水温、浴槽の種類によっては、お好みの湯量(水位)にならないことがあります。

警告  ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する

ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。沸かしなおし完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。浴槽の湯温を手で確認しよくかきまぜてから入浴してください。やけど予防のため。

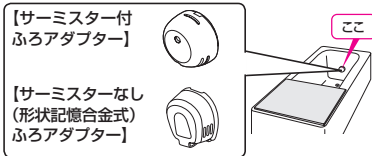
お風呂のお湯の温度を保つ(ふる保温)

【例：浴室リモコン 138-H002型】



ふたを開ける

ふるアダプターの種類をご確認ください



【サーモスター付
ふるアダプター】

【サーモスターなし
(形状記憶合金式)
ふるアダプター】

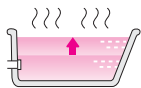
ここ

★浴室リモコンで操作します★

サーモスター付ふるアダプターの場合

お風呂のお湯の温度を保ちたいときに。

🔌 を長押しすると、設定した保温時間中に浴槽内の温度が下がったときに高温のお湯を差し湯して湯温を保ちます。



お風呂のお湯の量が増えます。

<注意>

高温のお湯を差し湯してお湯の温度を保つため、浴槽のお湯の量が多いときは、浴槽からお湯があふれることがあります

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふるアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する		
1 🔌 を押し「入」にする		* 🔌 ランプ点灯。
2 ふたを開け、🔌 を長押し(約1秒)して「入」にする 【ふる保温開始】		* 🔌 ランプ点灯。(長押ししないと点灯しません) * ふる保温時間の設定変更は (P47) * 浴槽内の湯温がふる設定温度になるまで高温のお湯を差し湯します。
設定したふる保温時間がたつと 【ふる保温終了】		* 🔌 ランプ消灯。

● ふる保温を途中でやめたいとき

🔌 を押し「切」にする

* 🔌 ランプ消灯。

サーモスターなし(形状記憶合金式)ふるアダプターの場合

🔌 を長押しすると、高温(60°C)のお湯を差し湯し、その後約1時間毎に高温(60°C)のお湯を差し湯することでお風呂のお湯が冷めにくくなります。

- * ふる温度をふる設定温度につねに保つことはできません。簡易的な保温機能です。
- * お風呂のお湯の量が増えます。浴槽のお湯の量が多いときは、浴槽からお湯があふれることがあります。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふるアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する		
1 🔌 を押し「入」にする		* 🔌 ランプ点灯。
2 ふたを開け、🔌 を長押し(約1秒)して「入」にする 高温(60°C)のお湯を10リットル差し湯します 【約1時間毎の高温差し湯開始】		* 🔌 ランプ点灯。 * ふる保温時間の設定変更は (P47) * 設定したふる保温時間中、約1時間毎の高温差し湯をします。 * ふる温度になりませんのでふる温度に「-」を表示します。このとき、ふる温度も調節できません。
設定したふる保温時間がたつと 【約1時間毎の高温差し湯終了】		* 🔌 ランプ消灯。

● ふる保温を途中でやめたいとき

🔌 を押し「切」にする

* 🔌 ランプ消灯。

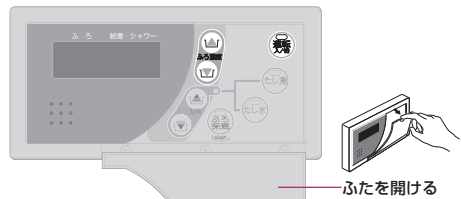
- * 台所やシャワーでお湯を使用しているときに、🔌 を押しもお湯の使用をやめるまでふる保温は始まりません。お湯の使用をやめると「お風呂にあつのお湯をたします」と声でお知らせし、ふる保温が始まります。
- * サーモスター付ふるアダプターの場合、浴槽内の湯温がふる設定温度に近いとき、すぐにふる保温は始まりません。湯温が下がると「お風呂にあつのお湯をたします」と声でお知らせし、ふる保温が始まります。
- * リモコンの音量「0(消音)」の設定 (P45) または、リモコンの音声ガイド(声でお知らせ)「oF(しない)」の設定 (P47) でも、「お風呂にあつのお湯をたします」と声でお知らせします。

警告 🔌 ふるアダプターから熱いお湯が出るので注意する

ふるアダプター付近は熱いのでさわらないでください。ふる保温終了後も、ふるアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴してください。やけど予防のため。

ふろ温度を調節する

【例：浴室リモコン 138-H002型】



ふたを開ける



浴室リモコンで設定します。

(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		* ランプ点灯。
2 ふたを開け、 を押して お好みの温度に調節する	 (例：42°C)	* 変更した温度は記憶します。

1回押すごとに1°Cずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
 ただし、46°C以上上げるときは1回ずつ押ししてください。

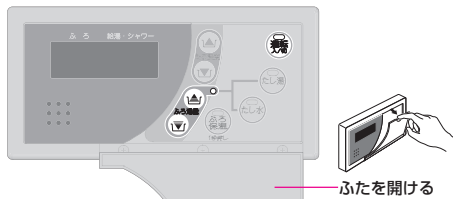
● ふろ温度の目安 ●

	(°C)											
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
ぬるめ			ふ	つ							あ	つ
			め	づ							め	

* 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

ふろ湯量を調節する

【例：浴室リモコン 138-H002型】



ふたを開ける



浴室リモコンで設定します。

(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		* ランプ点灯。
2 ふたを開け、 を押して お好みの湯量に調節する	 (例：ふろ湯量180リットル)	* 40～260リットル(20リットル刻み)、300、350、400リットルで調節できます。 * 変更した湯量は記憶します。 * 操作後 約10秒たつと、元の画面に戻ります。 ふたを閉めても元の画面に戻ります。

● ふろ湯量を確認したいとき

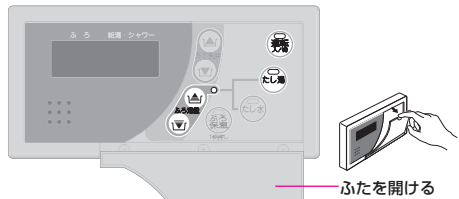
を押して「入」にし、ふたを開け
 の上・下どちらかを一度押すと、
 ふろ湯量が確認できます

* 操作後 約10秒たつと、元の画面に戻ります。
 ふたを閉めても元の画面に戻ります。

お
ふ
ろ

お風呂に たし湯をする

【例：浴室リモコン 138-H002型】



ふたを開ける

(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		* ランプ点灯。
2 ふたを開け、 を押して「入」にする		* ランプ、 ランプ点灯。
【たし湯開始】		* 設定したお風呂温度のお湯を約20リットルたし湯し、自動的に止まります。
【たし湯完了】		* ランプ、 ランプ消灯。

● たし湯の量を変更したいとき

たし湯中に、
 を押して

お好みの量に調節する



* 10,20,40,60,80,100リットルの設定ができます。
* 変更した量は記憶しません(今回は20リットルに戻ります)。
* 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
ふたを閉めても元の画面に戻ります。

● たし湯を途中でやめたいとき

を押して「切」にする

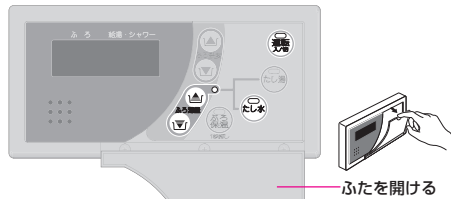


* ランプ、 ランプ消灯。

* たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
* 台所やシャワーでお湯を使っているときに、 を押してもお湯を使い終わるまでたし湯は始まりません。お湯を使い終わるとたし湯が始まります。
* ふろ自動運転中は、たし湯をすることができません。

お風呂に たし水をする

【例：浴室リモコン 138-H002型】



ふたを開ける

(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)



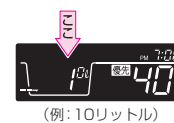
浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		* ランプ点灯。
2 ふたを開け、 を押して「入」にする		* ランプ、 ランプ点灯。
【たし水開始】		* 水が10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入り(このとき が点灯します)、自動的に止まります。
【たし水完了】		* ランプ、 ランプ消灯。

● たし水の量を変更したいとき

たし水中に、
 を押して

お好みの量に調節する



* 10,20,30,40,50,60リットルの設定ができます。
* 変更した量は記憶しません(今回は10リットルに戻ります)。
* 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
ふたを閉めても元の画面に戻ります。

● たし水を途中でやめたいとき

を押して「切」にする

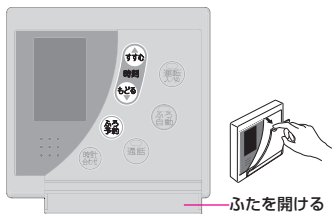


* ランプ、 ランプ消灯。
* たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。

* たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
* ふろ自動運転中や、台所やシャワーでお湯を使っているときは、たし水をすることができません。

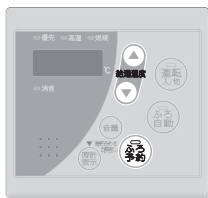
お好みの時刻にお湯はりが完了するよう 設定する(ふろ予約)

【台所リモコン 138-H002型】



ふたを開ける

【台所リモコン 138-H001型】



操作	操作後の画面 【138-H002型】 【138-H001型】	お知らせ
準備 ①排水栓を閉める ②ふたをする	③浴室リモコンで現在時刻、 風呂温度、風呂湯量(※P35) を確認する 	
1 風呂予約 または 風呂予約 を押して 風呂予約の設定画面にする		* 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。 * 一度沸き上がり時刻を設定していると、その時刻を表示します。 * 風呂予約 ランプ点滅。 (138-H001型のみ) * 138-H002型の場合、ふたの外の 風呂 を押しても設定画面になります。
2 給湯温度 または 給湯温度 を 押して お湯はり完了時刻を設定する	(例：午後7時30分)	* 一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。 * 138-H002型の場合、ふたの中の 風呂 でも設定できます。
3 風呂予約 または 風呂予約 を押す <風呂予約完了>	(例：40°C)	* 約10秒間風呂温度が点滅します。 * 風呂 または 風呂 を押さなければ予約されません。 * 風呂 ランプ点灯。 (138-H001型のみ)



* 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分~60分前にお湯はりを開始するため、60分前までには予約してください。
 * 台所リモコンで設定します。
 * 風呂予約時は風呂保温の設定はできません。風呂保温をおこなう場合は、お湯はり完了後風呂保温を設定してください。(※P32)
 * 風呂予約中に 風呂 または 風呂 を押すと、風呂予約をキャンセルします。

操作	操作後の画面 【138-H002型】 【138-H001型】	お知らせ
【風呂自動運転開始】 予約した時刻にお湯はりが完了するように、約30~60分前に開始します 【沸き上がり】		* 風呂 ランプ点滅。 * 風呂 ランプ消灯。 * 風呂 ランプ消灯。 (138-H001型のみ) * メロディでお知らせします。
● 風呂自動運転が始まる前に 予約をやめたいとき 風呂予約 または 風呂予約 を押して 予約を解除する		* 風呂 ランプ消灯。 (138-H001型のみ)
● 風呂自動運転が始まったあとで 風呂自動運転をやめたいとき 風呂自動 を押して「切」にする		* 風呂 ランプ消灯。 * 風呂 ランプ消灯。 (138-H001型のみ) * 風呂 または 風呂 でも「切」にすることができます。

* 風呂自動運転が始まったあとでお湯を使うと、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

インターホンで話す

【浴室リモコン 138-H002型】



【台所リモコン 138-H002型】



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1  を押す</p> <p>【通話呼び出し】</p>		<p>* 運転スイッチ「入」「切」に関係なく通話できます。</p> <p>*  ランプ点灯。</p> <p>浴室で押した場合 呼び出し音3回 台所で押した場合 呼び出し音2回</p> <p>* 「消音」時でも呼び出し音は鳴ります。</p>
<p>呼び出し音がやむと</p> <p>【通話開始】</p>		<p>【台所リモコンの表示】</p>  <p>* 呼び出し音が鳴っている時に呼び出された側で  を押しても、通話開始できます。</p>
<p>約30秒で自動的に</p> <p>【通話終了】</p>		<p>* 終了5秒前に  ランプが点滅します。</p> <p>* 終了すると  ランプ消灯。</p>

* 通話中に優先切替して給湯温度が高温に変更された場合は、「あついお湯が出ます」とお知らせし、この間通話は中断します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>● 手動で通話を終了したいとき</p> <p> を押す</p>		<p>*  ランプ消灯。</p>
<p>● 音量を変えたいとき</p> <p>通話中に、</p> <p> を押して変更する</p> <p>または</p> <p> / </p> <p>給湯温度 を押して変更する</p>		<p>【台所リモコンの表示】</p>  <p>* 1 (小)、2 (中)、3 (大) で設定できます。(それぞれのリモコンで別々に設定できます)</p>

* 通話の音量とおふろのモニター(※P42)の音量は同じです。
* 通話中、音声が一瞬途切れる場合がありますが、故障ではありません。

その他の機能

台所リモコンで 浴室の様子を聞く(おふろ のモニター)

【台所リモコン 138-H002型】



お年寄りの入浴時などに、「おふろのモニター」で浴室の音を聞くことができます。



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 通話 を長押しする 【モニター開始】</p> <p>1時間で自動的に 【モニター終了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> *浴室の音が聞こえます。運転スイッチ「入」「切」に関係なくモニターできます。 *30秒間音量が点灯します。 *通話 ランプ点灯。通話 点灯。(台所リモコンのみ)
		<ul style="list-style-type: none"> *通話 ランプ消灯。通話 消灯。(台所リモコンのみ)
<p>● 手動でモニターを終了したいとき</p> <p>通話 を押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> *通話 ランプ消灯。通話 消灯。(台所リモコンのみ)
<p>● 音量を変えたいとき</p> <p>モニター中に 音量 を押して変更する または 音量表示中に 給湯温度 を押して変更する</p>		<ul style="list-style-type: none"> *1(小)、2(中)、3(大)で設定できます。
<p>*通話中に上記操作をすると、おふろのモニターに切り替わります。 *浴室リモコンではおふろのモニターの開始はできません。 *おふろのモニターの音量と通話の音量は同じです。</p>		

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>● モニター中にインターホンを使いたいとき</p> <p><台所リモコンからは> 通話 を押して モニターを終了し 再度 通話 を押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> *モニターを終了すると 通話 ランプ、通話 が消灯し、通話開始すると再度 通話 ランプが点灯します。
<p><浴室リモコンからは> 通話 を押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> * 通話 ランプ点灯のままです。

- *通話中に **通話** を長押しすると、おふろのモニターに切り替わります。
- *浴室リモコンではおふろのモニターの開始はできません。
- *おふろのモニターの音量と通話の音量は同じです。
- *おふろのモニター中、音声が一瞬途切れたり一定間隔で「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。
- *おふろのモニター中に「あついお湯が出ます」など音声でお知らせしている間は、おふろのモニターは中断します。
- *おふろのモニター中にインターホンに切り替えると、おふろのモニターは終了します。

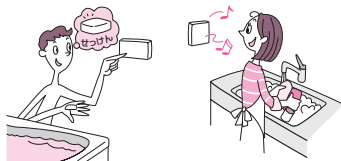
その他の機能

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす(呼び出し)

【浴室リモコン 138-H001型】



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



操作	お知らせ
<p>1 呼出 を押す</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、使用できます。 * ランプ点灯→消灯。 * チャイムが鳴って呼び出します。 * 押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

* リモコンの音量「0(消音)」の設定(☞P45)でも、呼び出し音は鳴ります。

リモコンの音量を変更する

【台所リモコン 138-H002型】



【台所リモコン 138-H001型】



【例：浴室リモコン 138-H002型】



(浴室リモコン 138-H001・H003型も同じです)

・変更したリモコンのみ音量が変わります。
・インターホンの音量ではありません。
(インターホンの音量☞P41,42)

★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面 【138-H002型】 【138-H001型】	お知らせ
<p>1 音量 を押す</p>	 (例：2)	<ul style="list-style-type: none"> * 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。 * 前回設定した音量を表示します。
<p>2 音量 を押して お好みの音量にする <設定完了></p>	 (例：1)	<ul style="list-style-type: none"> * 一度押すと「0(消音)」になり、「1」→「2」→「3」→「0」…→と変わります。 <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> * 「0」の場合は、 または消音ランプが点灯します。 <p>台所リモコン 【138-H002型】 【138-H001型】</p> <p>浴室リモコン 【例：138-H002型】</p>

* 「0(消音)」の設定でも、呼び出し音(☞P44)は鳴ります。

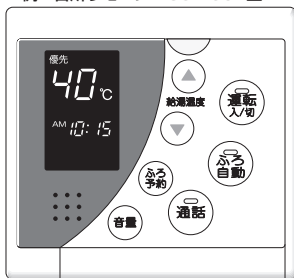
リモコンの表示の節電について



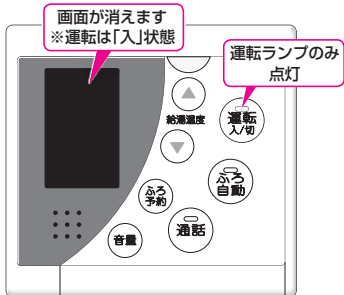
リモコンの無駄な電力消費を防ぎます。(「表示の節電」の設定変更の方法P47)

機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

<例：台所リモコン 138-H002型>



使用しないまま
時間がたつと



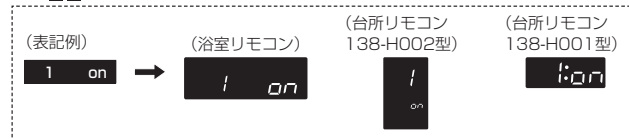
*再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
*下記のスイッチは、1回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。

ふる自動スイッチ 追いだきスイッチ ふる保温スイッチ たし湯スイッチ
たし水スイッチ 通話(呼出)スイッチ

*表示の節電中は、時計表示はしません。
*給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
*ふる自動ランプ・ふる保温ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

いろいろな設定を変更する-1

- 以下の手順で設定を変更できます。
- 手順 3、4 の画面は、実際は次のようになります。



⦿：点滅
★：初期設定

1 ます	2	3	4	5 終了は
変更したい内容の番号を確認	運転入切 → 音響を押し ビッと鳴るまで「切」にする (約2秒間)	給湯温度 または 給湯温度を押し 変更したい番号を選ぶ	ふる自動 → 給湯温度 または 給湯温度を押し 内容を変更する	運転入切 または 約30秒放置
リモコンの音声ガイド リモコンの音声ガイドあり・なしを変更したいときに。	1 台所 浴室 それぞれ	1 on	1 on 1 of	on：音声ガイドあり★ of：音声ガイドなし *操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「0」に設定してください。(P45)
「表示の節電」と時計表示 「表示の節電」によって表示が消えないようにしたいときや、運転スイッチ「切」でも時計を表示させたいときなどに。	2 台所 浴室 それぞれ	2 1	2 1 2 3	1：表示の節電をする 運転スイッチ「切」時の時計表示をしない★ 2：表示の節電をしない 運転スイッチ「切」時の時計表示をしない 3：表示の節電をしない 運転スイッチ「切」時にも時計表示をする *台所リモコン 138-H001型は、設定できません。
ふる保温時間 ふる保温の時間を変更したいときに。	4 台所 または 浴室	4 4	4 0 4 9	0：沸き上がり後、自動保温をしません 1～9：1～9時間(1時間単位)* ★サーミスター付ふるアダプター：4 サーミスターなし(形状記憶合金式)ふるアダプター：1
[138-H002型のみ] インターホンの呼び出し(ノビロン)音量 インターホンの呼び出し音量を大きくしたり、小さくしたりしたいときに。	7 台所 浴室 それぞれ	7 2	7 1 7 3	1：小 2：中★ 3：大
給湯温度の上限(最高温度) あついお湯が出ないようにしたいときに。	11 台所 または 浴室	11 60	11 32 11 60	上限の温度(℃)： 32、35、37～48(1℃きざみ)、 50、55、60★

必要ならこれに

(つづく)

*[サーミスターなし(形状記憶合金式)ふるアダプターの場合]
ふる保温時間の設定変更はリモコンで9時間まで表示しますが、保温動作(60℃)は4回(4時間)で終了します。(保温動作回数と時間は機器の運転状態により若干変動する場合があります)

いろいろな設定を変更する-2

(つづき)

<p>1 ます 変更したい内容の番号を確認</p>	<p>2 運転 を押して「切」にする</p>	<p>3 ふろ を押し、ビッと鳴るまで押し(約2秒間)</p>	<p>4 ふろ を押す</p>	<p>5 終了は 運転「入」または約30秒放置</p>	
<p>お湯を使ったときのお湯はり・たし湯の一時中断 お湯はり・たし湯を中断せずに、同時にお湯を使いたいときに。</p>	12 台所 または 浴室			<p>on: お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、お湯はり・たし湯を中断します★ *お湯を使い終わると再開します。 *中断した分、沸き上がりが遅くなります。 of: お湯はり・たし湯中にお湯を使っても、お湯はり・たし湯を中断しません *お湯の出が悪くなる場合があります。 *給湯・シャワーは、ふる温度のお湯が出ます。</p>	
<p>【サーミスター付ふるアダプターの場合】 追いただき操作した場合の沸き上がり温度 少しあつめに追いいただきたいときに。</p>	13 浴室			<p>0: ふる設定温度まで沸かします★ 1: ふる設定温度+約1℃まで沸かします 2: ふる設定温度+約2℃まで沸かします</p>	
<p>お湯はり完了のお知らせ お湯はり完了のお知らせをしないときや、くりかえしたいときに。 ※浴室リモコン・台所リモコンの両方でお知らせします。</p>	14 台所 または 浴室			<p>0: お湯はり完了のお知らせをしない 1: お湯はり完了のお知らせを1回する★ 2: お湯はり完了のお知らせをくりかえす 1回目はメロディ+音でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音を5回くりかえし</p>	
<p>機器の水抜き 凍結予防などで、機器の水抜きをするときに。</p>	18 台所 または 浴室			<p>① を押しすと表示が「on」になり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にofを選択すると、機器の水抜きを中止します。</p>	
<p>設定のリセット 変更したユーザー設定などを初期設定に戻します。</p>	19 台所 または 浴室			<p>① をビッと鳴るまで(約5秒間)長押しすると表示が「on」になり、初期設定(P65)に戻ります ※リモコンの音響も初期設定に戻ります。</p>	

○: 点滅
★: 初期設定

凍結による破損を予防する-1

お願い 凍結による破損を予防する

* 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
* 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

通常の寒さのとき
(右の気象条件ほど
厳しくないとき)

処置1で
予防する

●低温注意報が発令されたとき
●外気温が極端に低いとき(-15℃以下)
●-15℃より高くても風があるとき

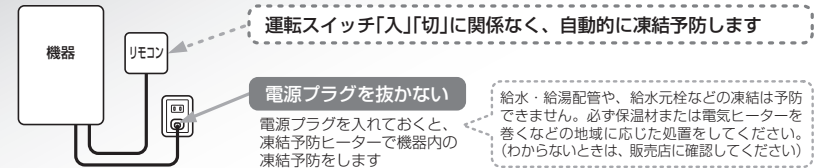
処置1+2で予防する

※上記の気象条件の場合は、処置1のみでは凍結予防できません

長期間
使用しないとき

P50の方法で
水抜き
をする

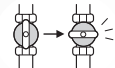
処置1 凍結予防ヒーターによる方法



処置2 通水による方法

1 リモコンの運転スイッチ「切」にする

2 ガス栓を開める



3 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側に

4 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする

少量の水とは…1分間に約400mL、太さ約4mm

5 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります

* 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓など同時に凍結予防できます。
* 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが、この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P50～51の手順で水抜きをおこなってください。
* サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
* この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P50～51の手順で水抜きをおこなってください。

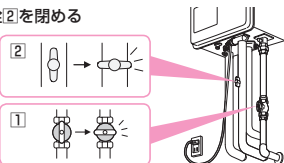

凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

△注意 **!** 機器の水抜きをする場合は、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

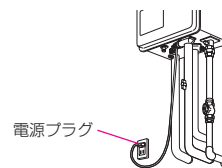
右ページイラストを参照してください。

操作	お知らせ
準備 水抜き栓などからお湯または水が約600mL出ますので容器などで排水を受けてください。	
1 ガス栓①と給水元栓②を閉める 	
2 リモコンの (電源) を押して「切」にする	
3 すべての給湯栓を全開にする 	
4 浴槽内の水を完全に排水し、右ページのイラストの順番で機器の水抜き栓①～④を左に回して外す（ふろ配管の水抜き栓⑤がある場合は水抜き栓⑤を開ける）	*排水します。
5 P48「いろいろな設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする	*水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にするか、機器の水抜きの設定を「oF」にしてください。 *水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。
6 10分以上そのままにし、完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・すべての給湯栓を閉める	

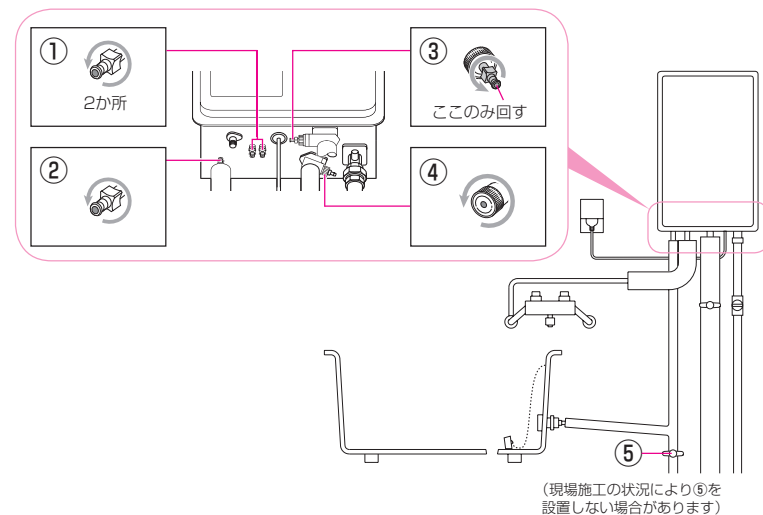
操作

お知らせ

7 電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



水抜き栓の位置 *①～④の順序で機器の水抜き栓を外す（ふろ配管の水抜き栓⑤がある場合は水抜き栓⑤を開ける）



*水抜き栓は、保温材などで見えにくくなっていることがあります。

● 再使用のとき ●

1. すべての水抜き栓・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

必要に応じて

凍結による破損を予防する-3

凍結してお湯(水)が出ないとき

■運転スイッチを「切」にする

- *「入」にしていると燃焼する場合があります。
- *気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

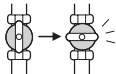
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの(電源)を押して「切」にする

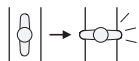
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



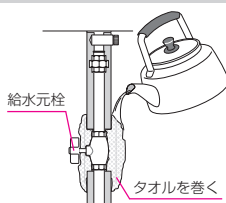
4 給水元栓を回してみる(開けてみる)



■給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

- 注意**
- * 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
 - * 機器の電源コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。
 - * ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店に連絡ください。

- * 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- * 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

注意 機器の点検・お手入れをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなうやけど予防のため。お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック 給気フィルターがホコリなどでふさがっていないか?

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか?
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか?
* 機器・配管から水漏れはないか?

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気筒トップにスガがついていないか?

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気筒トップや排気筒が外れたり、穴があいたり、詰まったりしていないか?

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気筒トップがホコリなどでふさがっていないか?

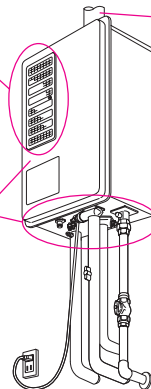
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック 機器や排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすい物を置いていないか?

➡ 燃えやすい物を置かない。

チェック 建物の給気口が、ホコリ・ゴミなどでふさがっていないか?

➡ ふさがっている場合は、掃除する。



お手入れ(こまめに掃除)

● ふろアダプター ●

- * ふろアダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛、ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
- * ふろアダプターは、外したり、分解しないでください。(内部の汚れが気になるときは、アフターサービス(有料)をお申し付けください)

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

- * 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- * 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

日常の点検・お手入れのしかた-2

● リモコン ●

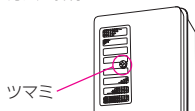
リモコンの表面が汚れたときは、濡った布でふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変色や変形・割れなどの原因になります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

● 給気フィルター ●

給気フィルターがホコリ、ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法で掃除をしてください。

1. 取付用ツマミを左に回す。(ツマミはフィルターから外れません)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、逆の手順で取り付ける。



お願い	給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない	お願い	給気フィルターを取り外したまま使用しない、ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない
変形・変質する場合があります。		故障の原因になります。	

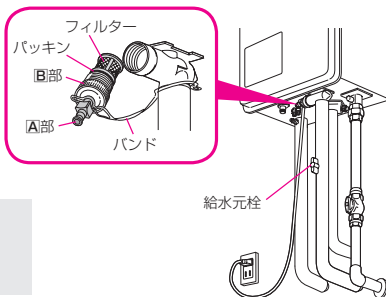
● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. **A**部を開ける。(※1)
4. 水が完全に抜けたら**B**部を外す。(※1)
5. 配管とつながっているバンドから外し、フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元おりに**B**部を取り付け、**A**部を閉める。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



- (※1) このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2) 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターとのパッキンをなくさないように注意してください。

● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の点検をおすすめします。

なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて4~6年に1回程度の点検をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

法定点検について-1

お買い上げいただいた製品は、消費生活用製品安全法(消安法)の長期使用製品安全点検制度で指定された特定保守製品です。

● 特定保守製品とは ●

「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの(消安法第2条第4項)」として指定された製品です。

● 法定の点検期間になったら点検を受けてください ●

- ・特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、設計標準使用期間に基づいて製品ごとに設定された点検期間中に点検を受けることが、製品の所有者の責務として求められています(消安法第32条の14)。本製品に表示している点検期間になりましたら、必ず点検を受けてください。(点検は有料です)
- ・なお、法定点検の後もご使用を継続する場合には、こまめに点検を受けることが本製品を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。
- ・法定点検は、その時点で点検基準に適合しているかどうかの確認であって、その後の安全を担保するものではありません。

● 法定の所有者登録をしてください ●

- ・特定保守製品の所有者は、この製品の製造(輸入)事業者が法定の所有者登録をすることが求められています(消安法第32条の8第1項)。
- ・製品に同梱している「所有者票」に記載している《所有者情報の登録方法》に従って、ご登録をお願いします。
- ・ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、法定点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

● 登録していただいた所有者情報に変更がありましたらご連絡ください ●

- ・所有者情報に変更があった場合、この製品の製造(輸入)事業者に変更の連絡をすることが求められています(消安法第32条の8第2項)。
- ・引越など所有者情報に変更がありましたら、速やかに「所有者票」に記載している《所有者情報の登録方法》に掲げる点検連絡先にご連絡ください。ご連絡いただかない場合、法定点検やリコール等の製品安全に関するお知らせが正しく届かないことがあります。

● 法定の点検通知をいたします ●

- ・法定の所有者登録をしていただいた方に、登録情報に基づいて点検期間の開始前に法定の点検通知をいたします(消安法第32条の12)。
- ・点検期間については、製品本体の表示、もしくは製品に同梱している「所有者票(お客さま控え)」をご覧ください。

【本製品の設計標準使用期間について】

本製品は、設計標準使用期間*を10年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです(消安法第32条の3)。

【保証期間】とは異なるのでご注意ください。(保証期間は保証書を参照願います)

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

- 1) 始期…製造年月
- 2) 終期…JIS S 2071・JIS S 2072 の「標準使用条件」に基づいて想定した以下の使用条件にて、当社において耐久試験等を行い、その結果算出された数値等に基づいて、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

(つづく)

法定点検について-2

(つづき)

■使用条件(給湯)		■使用条件(ふる)	
項目	条件	項目	条件
家族構成	4人世帯	家族構成	4人世帯
用途	台所・洗面・シャワー・湯はり	用途	ふるの沸き上げ・追いだし
季節	中期(春・秋)	季節	中期(春・秋)
気温・湿度	20℃・65%	気温・湿度	20℃・65%
給水温度	15℃	給水温度	15℃
出湯温度	40℃	沸き上がり温度	40℃
1日使用量	45ℓリットル	入浴回数	毎日
1日使用時間	1時間	沸き上がり回数	1回/1日
1年使用日数	365日	追いだし回数	3回/1日
		浴槽水量	180リットル

※「使用条件」は、弊社における代表的な製品の条件を記載しています。製品によっては、使用条件が異なります。

<ご注意ください>

使用頻度・使用環境・設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。これに該当するような場合は、下記「本製品の点検等に関するお問い合わせ先」にご連絡ください。

● 法定点検について ●

法定点検は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。

【法定点検の内容について】

- ・特定保守製品については、点検期間中に点検基準に従って実施する有料の法定点検です。
- ・点検基準は消安法省令に定められており、製品区分ごとに点検項目・点検内容が定められています。
- ・点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- ・点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)をおこなって使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。

【法定点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただけます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。

なお、点検料金の設定の基準等や、点検要請に対して速やかに対応できるよう配置しておりますサポート拠点については、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
 インターネットでご確認できない場合は、右記「本製品の点検等に関するお問い合わせ先」にご連絡ください。

■本製品の点検等に関するお問い合わせ先

大阪ガスお客さまセンター

Telフリーダイヤル 0120-0-94817

【受付時間】(月～土) 9:00～19:00

(日・祝) 9:00～17:00

【本製品の点検の結果必要となると見込まれる整備用部品の保有期間】

整備用部品とは、法定点検の結果、不備が認められた場合に、安全性を確保(回復)させるために必要な部品であり、補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)とは異なります。

- (1) 点火・消火装置に関する部品：製造打切後11年
点火プラグ・イグナイター
- (2) 水・湯・ガス通路に関する部品：製造打切後11年
サーミスター・パッキン・オリング
- (3) 安全装置に関する部品：製造打切後11年
COセンサー・ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ・フレイムロッド

※補修用性能部品の保有期間は保証書をご覧ください。

【本製品の日常的におこなうべき点検・お手入れ】

製品を安全にご使用いただくために、月1回程度は、お客さまで日常的に点検やお手入れを行ってください。

<点検・お手入れ前のご注意>

- ・運転スイッチ「切」にするか、電源プラグを抜いて行ってください。
- ・製品の使用後は、製品や製品内のお湯が高温になっていますので、やけど予防のため製品が冷えてから点検・お手入れを行ってください。

<点検・お手入れの内容>

- ・取扱説明書の、日常の点検・お手入れに関する項目および安全上の注意に関する項目をご覧ください。
- ・次のような症状があれば経年劣化の兆候と考えられますので、上記お問い合わせ先にご連絡ください。
 - 運転中に機器から異常音が聞こえる
 - 機器外観に異常な変色や傷がある
 - 機器・配管から水漏れがある
 - 排気口・(給)排気トップ部にススがついている

故障・異常かな?と思ったら-1

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。 断水している。 給湯栓が充分開いていない。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。 凍結している。 リモコンの運転スイッチ「切」になっている。	ガス栓・給水元栓を全開に。 復旧を待つ。 給湯栓を充分に開ける。 もよりの大阪ガスに連絡を。 ☞P54 ☞P49 運転スイッチ「入」に。
お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。 給湯温度の設定が合っていない。 夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	給水元栓を全開に。 給湯温度を適温に設定する。☞P24 給湯栓を充分に開ける。
高温のお湯が出ない	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 ガス栓が全開になっていない。	異常ではありません。 ガス栓を全開に。
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯にならないことがあります(自動的に燃焼を停止し高温のお湯にならないようにします)。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。 「お湯を使ったときの「お湯はり・たし湯の一時中断」を「on」に設定する。☞P48 給湯温度を適温に設定する。☞P24
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	操作しているリモコンに優先を切り替える。 ☞P25

お湯・シャワー

必要に応じて

(つづき)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯・シャワー	お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
	給湯栓から出るお湯の量が変わ化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。 【「お湯を使ったときのお湯はり・たし湯の中断」をしないように変更した場合】 湯の出が悪くなる場合があります	異常ではありません。 他の場所での使用が終わると、元に戻ります。
		水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変わする場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変わするものがあります。	異常ではありません。
		お湯の温度を早く安定させるために、初め少なく出てその後安定するなど、出湯量が変わすることがあります。	異常ではありません。
お風呂	設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
	お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯があつい	ふろ温度の設定が合っていない。	ふろ温度を適温に設定する。☞P34
	設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定が合っていない。	ふろ湯量を適量に設定する。☞P35
		残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	浴槽のふろアダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある	お風呂の配管などにたまった空気が出る音です。	異常ではありません。
	お湯はり完了がいつもより遅い	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。	異常ではありません。 「お湯を使ったときのお湯はり・たし湯の一時中断」を「oF」に設定する。☞P48
	お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	異常ではありません。
	ふろ自動や追いだきを始めるのにこったお湯が出る	ふろ自動を始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	異常ではありません。
追いだきができない 追いだきが途中で停止した	浴槽のふろアダプター上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。	確認する。	

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お風呂	追いだきスイッチを押してもすぐに運転しない (サーミスター付ふろアダプターの場合)	スイッチ操作をしてから、目安として約30秒後に運転を開始します。	異常ではありません。
	運転ランプが点灯しない	停電している。 電源プラグが抜けている。	復旧を待つ。 電源プラグの確認を。
リモコン	時計表示が「-:--」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:--」になる場合があります。	時計を合わせ直す。 ☞P21,22
	表示の節電の状態にならない	表示の節電をしない設定になっている。 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。 ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。	☞P47 異常ではありません。 異常ではありません。
	リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(お風呂の機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
	スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない など…	表示の節電中は、1回押すと表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください)	☞P46
	寒い日に排気筒トップから湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。	異常ではありません。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。排水処理されていない場合は、販売店に相談してください。	異常ではありません。	
浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。	

お風呂

リモコン

機器全般

必要に応じて

故障・異常かな？と思ったら-3



故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。



(例：浴室リモコン)

(例：台所リモコン 138-H002型)

(例：台所リモコン 138-H001型)

お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
030	給気フィルターの取り付け忘れの可能性がります	給気フィルターを取り付けてください。(P54) 給気フィルターを取り付けても表示する場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
111	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、下記の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
050 130	燃焼上不具合 (一酸化炭素濃度の上昇)	【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて十分な換気をしてください。 ・給湯栓を閉めてください。 ・給気フィルターが汚れている時は給気フィルターを外して掃除してください。(P54) ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 (ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります) ・窓を開けて十分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
152	浴槽の水が少ないまたはない状態で、追いだきまたは、ふる保温をおこなったため	浴槽のふるアダプター上部より5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきまたはふる保温をおこなってください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(ふる自動、追いだき、たし湯、たし水の時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。

※「111」表示時の確認事項

- ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。









以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

故障表示	原因	処置
101	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
312	機器へのコネクター接続不良などのため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
380	不完全燃焼防止装置(COセンサー)寿命報知	不完全燃焼防止装置(COセンサー)の耐用時間を超えた場合に表示します。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。この場合の修理は有料になります。
888	長期にわたり、機器を使用した場合にお知らせします	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。点検のご案内をさせていただきます。(機器は使用できます)
901 991	本体の燃焼に異常が生じたため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- P60～61以外の表示が出るとき
- P60～61の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- その他、わからないとき

リモコン音声一覧-2

(つづき)

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
たし水をする <浴室リモコン>	 「入」		♪ たし水をします
	たし水中に  でたし水量調節		♪ たし水の量の変更されました
お好みの時刻に お湯はりか完了するよう 設定する <台所リモコン>			♪ ふろ自動の予約ができます
	  で時刻設定		
			♪ 予約を設定しました
リモコンの音量を変更 する	 で変更		♪ 音量が変更できます ♪ 音量が変更されました
インターホンで話す <138-H002型のみ>	 「入」		♪ (ピロロン音)
台所リモコンで 浴室の様子を聞く (おふろのモニター) <138-H002型のみ>	<台所リモコン>  長押しして「入」		♪ おふろのモニターをします
	[おふろのモニター終了]		♪ おふろのモニターを終了しました

初期設定一覧

初期設定一覧

項目	初期設定	項目	初期設定
時計表示(未設定時)	- : - -	たし水量	10リットル
給湯温度	40℃	音量	2 (中)
ふろ温度	40℃	通話(おふろのモニター) の音量	2 (中)
ふろ湯量	180リットル	呼び出し音量	2 (中)
たし湯量	20リットル		

項目No.	項目	初期設定
1	音声ガイド	on (する)
2	表示の節電	1 (する)
4	ふろ保温時間	[サーミスター付ふろアダプターの場合]4時間 [サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合]1時間
7	[138-H002型のみ] インターホンの呼び出し音量	2 (中)
11	温度の上限(最高温度)	60℃
12	お湯を使ったときの お湯はり・たし湯の中断	on (する)
13	[サーミスター付ふろアダプターの場合のみ] 追いだき時の沸き上がり温度	0 (ふろ設定温度)
14	沸き上がりのお知らせ	1 (1回お知らせ)

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

		16号
型番	型名	531-N700型
型式	名	GQ-1627AWXD-F-1
設置方式	形式	屋内設置形
水圧	使用水圧 (kPa)	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²) >
	作動水圧 (kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量	(L/分)	3.5
外形寸法	(mm)	高さ640×幅350×奥行200
質量	(本体) (kg)	20
接続	ふろ	R1/2
	給湯	R1/2
	給水	R1/2
	ガス	R1/2
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)
	消費電力(50/60Hz)	72/72
	待機時消費電力	凍結予防ヒーター 135 リモコン138-H001型…4.9(3.1:COセンサー分を除く) リモコン138-H002型…5.2(3.4:COセンサー分を除く)
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、逆流防止装置、過圧防止安全装置、ファン回転数検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置、不完全燃焼防止装置(COセンサー)	

能力表

16号		型式名		GQ-1627AWXD-F-1	
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW)	出湯能力(最大時)(L/分)			
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇		
都市ガス 13A	34.9	16	10		

6. お客さまへ
- (1) 無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。
 - (2) 保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
 - (3) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
 - (4) ご転居の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合わせ先については別添、大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。
 - (5) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - (6) この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

BL 認定基準に基づく3年保証の指定部品	熱交換器
当社独自2年保証の指定部品	リモコン

※保証登録カード・領収証等貼付欄
お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。